

「頑張れ」と「頑張っているね」

校長 片山 亮一

目に入る紫陽花がひときわ鮮やかに感じられる頃となりました。
地域並びに保護者の皆様には、日頃から本校生徒の健やかな育ちに様々な面からお力添えをいただき、心からお礼申し上げます。

先日、ベストセラー作家・重松清さんの短編小説『泣くな赤鬼』が映画化されました。

この物語は、55歳の高校教師が以前に勤めていた高校の野球部員「ゴルゴ」と大学病院で再会するところから始まります。そして、過去の回想シーンを交えながら映画は展開されていきます。

10年前、「甲子園」という夢のために部員たちに必要以上に厳しく接し、「赤鬼」と恐れられていた野球部監督のもとに、才能あるゴルゴが入部してきます。ゴルゴの担任でもあった赤鬼はその才能により磨きをかけたいと誰よりも本人を頑張らせようとしますが、努力嫌いで地道な練習に耐えられないゴルゴは退部するどころか、高校を中退してしまいます。

退部届を手にしたゴルゴに赤鬼は「なぜ頑張れない、お前なら頑張れるだろ！」と最後の願いを込めて引き留めますが、ゴルゴはきっぱりと言い放ちます。

何をどう頑張ればいいんだよ。みんなは簡単に「頑張れ」と言うけれど、俺の周りの大人は誰も頑張りを教えてくれなかったじゃないか。

私は衝撃を受けました。

これまでも「頑張っている私を親は褒めてくれない」「もっと頑張れって言われて苦しい」など、生徒の心の叫びを何度も受け止めてきた経験から、私は安易な「頑張れ！」が子供たちを苦しめていることを理解してはいたものの、「大人は頑張りを教えてくれていない」の言葉が心に突き刺さり、しばらく息ができませんでした。

暴力やバイク暴走などで警察の厄介になったゴルゴが大人になった姿に出会い赤鬼が掛ける「しっかり頑張ってるんだなあ」、野球部の練習を懐かしみゴルゴが赤鬼に伝える「せめて、『惜しいぞ!』ぐらいは言ってほしかったな」の二つの言葉が心に染み入りました。

ゴルゴが問いかける「どのようにして子供たちに頑張りを伝えるのか」は学校教育に求められる大切な部分です。私なりにその答えをもって教職員とともに試行錯誤しているところですが、重松清さんの短編集『せんせい』を改めて読み深めながら、新たな糸口を求めたいと思います。



【7、8月の主な予定】

6月26日(水) 期末考査(～28日)	7月27日(土) 県民体育大会(～28日)
7月1日(月) 校内人権WEEK(～5日)	7月29日(月) 県吹奏楽コンクール
3年保健講演会(テーマ「生と性」)	8月3日(土) クリーンアップ雄山
7月3日(水) PTA下校指導	中部日本吹奏楽コンクール県大会
7月4日(木) 2年保健講演会(テーマ「心の健康」)	8月4日(日) 立山・室堂外来種植物除去プロジェクト
7月6日(土) 県選手権大会(陸上競技:～7日)	8月6日(火) 北信越大会(新潟県:～9日)
7月9日(火) 1年保健講演会(テーマ「生活習慣」)	8月8日(木) 立山町戦没者追悼式典
7月12日(金) 体育大会結団式	8月9日(金) 立山町子ども議会本会議
7月13日(土) 県選手権大会(陸上以外:～15日)	8月13日(火) 学校閉庁(～15日)
7月16日(火) 「人権」に関する集会	8月16日(金) 全国中学校体育大会(～25日)
学校集金口座振替日	8月17日(土) 古紙回収①
7月19日(金) 学期末懇談会①	8月18日(日) 古紙回収②
7月20日(土) 通信陸上(～21日)	8月22日(木) 全国中学校文化祭(～23日)
7月22日(月) 学期末懇談会②	8月27日(火) 2学期始業式
7月23日(火) 学期末懇談会③	
7月24日(水) 1学期終業式 給食最終日	
7月25日(木) 夏季休業(～8月26日)	



たくさんのことを学んだ「金沢校外学習」

5月21日(火)、2年生が金沢校外学習に出かけました。実りある活動になるようにと、1年生の3学期から目標やきまりについて話し合いを重ね、2年生になってからは「班別学習」の準備を進めてきました。

当日の行程には金沢の伝統文化に触れる体験学習も取り入れ、公共交通機関を利用しながら見学地を回りました。事前の準備や計画、当日の楽しい活動、その振り返りを通して、「学び」の多い活動になりました。

〈生徒の感想より〉

- ・ ひがし茶屋街で食事の場所を探すとき、やはり道に迷いました。でもそれは、事前の下調べが不足していたからです。修学旅行では、もっとしっかりと下調べをしたいと思いました。
- ・ 班員とルートを楽しく回ることができました。途中で「昼食が食べられないかも！」というハプニングがありました。臨機応変に行動し、無事に昼食をとることができました。もっと計画を練ればよかったです。修学旅行では、今回のようなミスをおかさないように工夫したいと思います。



兼六園にて一休み



加賀八幡起り手描き体験をする生徒

みんなで協力、古紙回収

5月25日(土)、26日(日)の2日間にわたって、第1回古紙回収を行いました。とりわけ2日目は、それぞれの地区で回収された多くの古紙が学校西側駐車場に集積し、ボランティア参加の生徒169名と保護者、教職員が互いに声を掛け合いながら、古新聞や古雑誌等を回収車に積み込みました。

この古紙回収で得られた収益は、生徒たちがよりよい学校生活を送る上で必要となる備品の購入等に使われる予定です。古紙を提供してくださった皆様、本当にありがとうございました。



雄山中学校西側駐車場で古紙を回収車に積み込む生徒たち

気合十分の新川地区総合選手権大会壮行会

6月11日(火)、新川地区総合選手権大会に出場する選手の壮行会を行いました。部長たちが大会出場への目標や意気込みを力強く述べ、中にはパフォーマンスを交えながら熱い思いを全校生徒に伝える部もありました。生徒会長による「激励の言葉」の後は、3年生の有志で結成された応援団が選手たちに心からのエールを送りました。

※ 5月15日、16日に行われた新川地区総合選手権大会の結果を、本校のホームページに掲載しました。



熱いエールを送る応援団

市姫神社祭礼後の清掃ボランティア

6月13日(木)、ボランティア委員会の呼び掛けによって集まった生徒110名が市姫神社祭礼後の清掃ボランティアに参加し、天満宮周辺や五百石町内のごみ拾いを行いました。運動部の大会が間近に控えていたために参加する生徒は限られてしまいましたが、小さなごみも見逃さないようにと、どの生徒も真剣に活動していました。

拾ったごみは学校へ持ち帰り、何人もの手で分別しました。



熱心にごみを集める生徒たち